

<外化学療法予約箋>

プロトコール名	末梢)ベクティビックス+FOLFIRI療法
病名	

プロトコール

薬品名	成分名	基準値	施行日	休薬
ベクティビックス	パニツムマブ	6 mg/Kg/day	Day1	13日
イリノテカン	イリノテカン	150 mg/m ² /day	Day 1	13日
5-FU	フルオウラシル	400mg/m ² (bolus)	Day 1	
		2400mg/m ² (infusion)	Day 1(46hr)	
レボホリナート	レボホリナートカルシウム	200 mg/m ² /day	Day 1	
2週毎に				

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
施行日						

第1日目

- ①<メイン> グラニセトロンバッグ + オルガドロン(1.9mg) × 4A 末梢でルート確保し30分で投与
- ②<メイン> 生食 100mL + ベクティビックス (60分)
 - * ベクティビックスはインラインフィルター(0.2~0.22ミクロン)を用いて投与すること
- ③<メイン> 5%ブドウ糖 250mL + イリノテカン (90分)
- ③ <側管> 5%ブドウ糖 250mL + レボホリナート (120分)
- ④レボホリナート終了後<メイン> 5%ブドウ糖 50mL + 5-FU (全開)
- ⑤5-FU全開後<メイン> 生食 500mL + 5-FU 22時間かけて持続点滴

* イリノテカン投与中にコリン作動性の症状(腹痛、下痢、嘔気、多量発汗など)あれば、イリノテカン投与前に、硫酸アトロピンかブスコパン投与

第2日目

- ①<メイン> 生食 500ml + 5-FU 24時間かけて持続点滴
 - ②抜針前に生食50mLでフラッシュ(全開)
- 注意:ベクティビックスは1000mg超えるときは、生食150ml必要となります(90分点滴)

備考